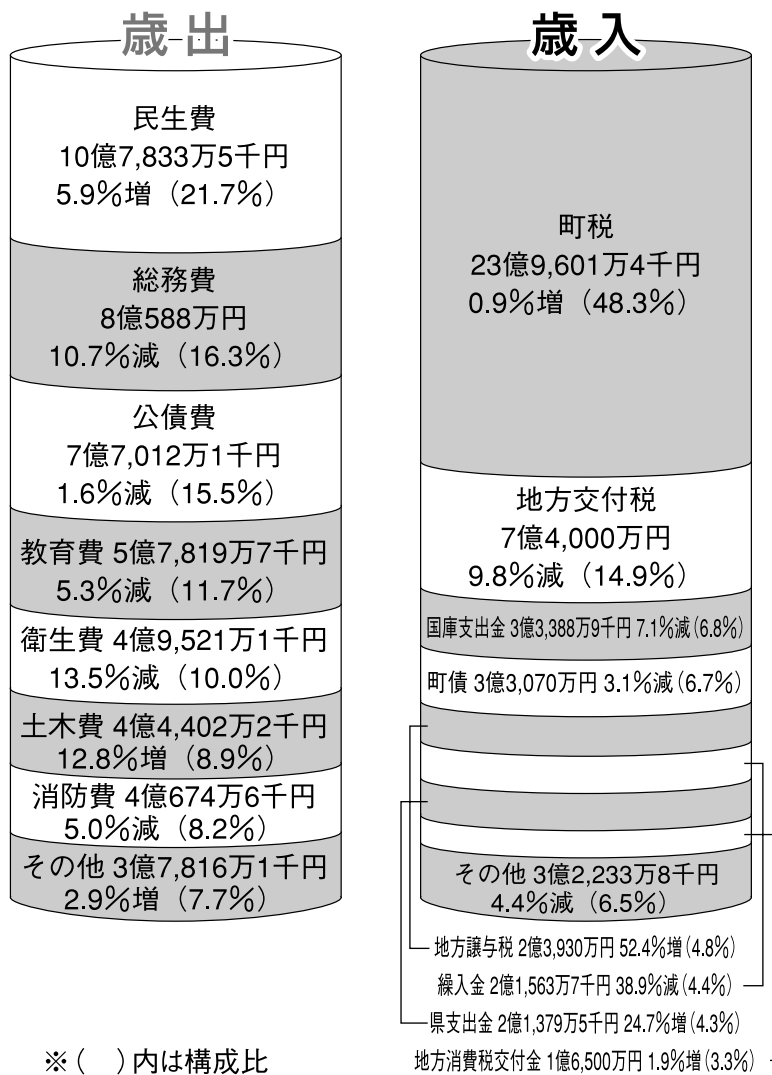


14年ぶり50億円を下回る緊縮予算 平成18年度町当初予算

一般会計 49億5,667万3千円

一般会計予算の構成



※ ()内は構成比

人件費・内部経費削減に努力

平成18年度町の一般会計当初予算は、49億5,667万3千円で、前年度と比べて1億1,837万8千円、2.3%の減となりました。厳しい財政状況の中、町長は自ら給料を20%カットする他、管理職手当を大幅に削減し、さらに一般職の地域手当支給をゼロとするなど、人件費や内

部経費の削減を行ったことにより、平成7年度の骨格予算を除き、平成4年度以降14年ぶりに50億円を下回る緊縮予算となりました。

【歳入】
町税は2,178万5千円、0.9%増

町の歳入の柱となる町税は、

税制改正などの影響から前年度と比べて2,178万5千円、0.9%の増となっています。また、国の三位一体改革により、地方譲与税は前年度と比べて8,230万円、52.4%の増、国庫支出金は、児童手当の一部が税源移譲されたことなどにより、前年度と比べて2,538万6千円、7.1%の減、県支出金は4,241万3千円、24.7%の増となりました。

地方交付税は8千万円、9.8%減

地方交付税は、国の平成18年度予算と地方財政収支見通しおよび町税、所得譲与税の増を考慮し、前年度と比べて8千万円、9.8%の減で7億4千万円を見込みました。なお、地方交付税は、平成12年度決算では14億1,434万4千円でしたが、平成18年度当初予算では地方交付税に町債である臨時財政対策債2億4,700万円を足しても9億8,700万円と減少し続け、依然として厳しい財政状況が続いています。

【歳出】

人件費・内部経費を削減

歳出については、住民サービスを極力低下させないため、人件費や内部経費の削減に努力しました。特別職(町長・教育長)の給料を20%減額、全職員(地域手当)の支給をゼロ、管理職手当や非常勤特別職の報酬についても減額するなど人件費は前年度と比べて1億1,914万1千円、6.5%の減となり、物件費



このようにつがわれます

一般会計予算の分野別主要事業

1 保健福祉

明るく健やかに暮らせる思いやりのあるまちづくり

・障害者福祉サービス支援費事業	1億2,148万円
・児童手当支給事業	1億1,505万円
・老人保健事業	2,975万円
・重度心身障害者医療費給付事業	2,411万円
・母子保健推進事業	2,283万円
・予防接種事業	1,980万円
・高齢者デイサービス事業	612万円
・養護老人ホーム入所事業	275万円
・夜間医療体制等の確保	143万円
・精神障害者ホームヘルパー派遣事業	120万円

2 教育文化

豊かな心を育み生きがいを感じられるまちづくり

・本佐倉城跡整備事業	1,823万円
・図書館書籍等購入事業	503万円
・ふれあい教室運営事業 (不登校児童・生徒を対象にカウンセリングや学習指導等を行う)	253万円
・児童・生徒国際交流振興事業	180万円
・酒々井中学校スクールサポート事業	123万円
・酒々井小学校スクールサポート事業	123万円
・大室台小学校スクールサポート事業 (特色ある教育活動を支援するための指導員を配置する)	112万円

3 生活環境

いつまでも安心して住み続けられるまちづくり

・消防組合負担金	3億8,804万円
・清掃組合負担金	1億1,657万円
・衛生施設管理組合負担金	3,810万円
・葬祭組合負担金	2,612万円
・防犯街灯整備事業	1,422万円
・資源回収奨励事業	720万円
・交通安全施設整備事業	208万円
・防災備蓄倉庫備蓄品購入事業	118万円

4 都市基盤

いこいと住らぎのある機能的なまちづくり

・設計・調査・測量・不動産鑑定業務 (ICアクセス道路関連・落橋防止関連)	5,577万円
・道路改良事業 (上岩橋地先・朝日橋他)	4,390万円
・町道維持管理事業	2,424万円
・総合公園管理事業	1,332万円
・ふれ愛タクシー運行事業補助金	1,221万円
・街区公園管理事業	1,124万円

5 産業経済

いきいきとした力があふれる創造的なまちづくり

・コミュニティプラザ運営費・修繕工事	3,673万円
・生産調整推進事業	495万円
・商工会事業補助金	450万円
・ふるさとまつり補助事業	170万円

6 地域社会と行財政

住む人の心がかよう健全なまちづくり

・情報化推進事業	1,159万円
・千葉県議会議員選挙費	316万円
・コミュニティ施設運営・修繕費補助事業	176万円
・固定資産管理図修正業務	150万円

特別会計

国民健康保険	16億5,161万6千円 (10.6%増)
下水道事業	4億3,365万4千円 (0.2%減)
住宅新築資金等貸付事業	773万円 (35.2%減)
老人保健	10億2,146万6千円 (3.9%増)
学校給食センター事業	1億8,031万9千円 (2.2%減)
介護保険	7億9,954万1千円 (13.2%増)

企業会計

町の企業会計には水道事業会計があり、収益的収入と資本的支出があります。

収益的収入	5億628万5千円 (4.3%減)
収益的支出	4億4,671万4千円 (0.3%減)
資本的収入	1,271万円 (28.8%減)
資本的支出	2億1,235万円 (50.5%減)

(内) 2 3 3

問い合わせ 財政課財政班 ☎

5・9%の増となりました。
 べて6,047万4千円、
 繰出しなどにより前年度と比
 係る介護保険特別会計への
 護予防を行う地域支援事業費
 会計への繰出し、高齢者の介
 正の影響や国民健康保険特別
 民生費は児童手当の制度改

民生費は増加

りました。
 万8千円、12・8%の増とな
 が前年度と比べて5,042
 の繰出しなどにより、土木費
 として下水道事業特別会計へ

南部産業団地アクセス道
 路整備へ調査費を計上
 平成21年度末開設予定の
 酒々井インターチェンジから
 南部産業団地へのアクセス道
 路整備に係る測量・設計等の
 調査費や国道51号をまたぐ朝
 日橋他1橋の落橋防止工事、
 町道02 004号線(上岩橋
 地先)の道路改良事業、さら
 に中川治水対策関係の調査費

と維持補修費についても、前
 年度と比べて3,044万8
 千円、4・5%の減となつて
 います。